

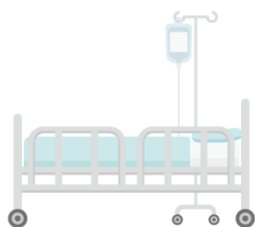
愛 Café に参加して

お世話になった入所者の方々に卒業のご挨拶のため、愛 Café に参加させていただきました。

入所者や職員の方々にこれまでのお礼と卒業のご報告をさせていただくと、「素敵な看護師になって頑張ってください」と激励の言葉をいただきました。改めて、入所者や職員の方々に温かく見守られ、支えていただいていたことを強く感じる機会となりました。愛生園の入所者の方々と関わり、ハンセン病に対する理解はもちろん、人間の尊厳や倫理について考えることができました。

これからも愛生園で学んだことを大切にして、人間の尊厳や倫理について考え続けていきたいと思います。そして、応援してくださっている方々に感謝して自分の目指す看護師になれるように精一杯頑張っていきたいと思います。

今までありがとうございました。



卒業前演習を行なって



看護師国家試験が終わり卒業までの間、対象の状況を判断して必要な看護を安全に実践することを目的として卒業前演習を行ないました。卒業前演習では心不全の患者の事例を用いて、患者の状態をとらえるための観察を行ったり、静脈血採血や輸液の準備・交換、輸液ポンプの管理や静脈内点滴をしている患者の寝衣交換を行いました。実習や講義で学習を行っていましたが、実際に患者の病状や予測される症状を考えながら状況を判断して援助を行なうことはとても難しく感じました。また手順を覚えていなかったり、手技を適切に行ったりすることができていませんでした。ひとつのことに集中してしまうと他のことがおろそかになってしまうことが多く、それでは患者の安全や安楽を考えた援助の実施にはつながりません。約 1 ヶ月後には看護師として働くこととなります。患者の安全を守るために、まずは確実な手順をふまえた練習を行わなければならないと強く感じました。さらに、自分の性格や能力を把握したうえで、どのように対処しなければならないかを常に考えながら、看護を提供していくことが重要であると気づくことができました。4 月からは自分の性格や能力と向き合い、患者の個性に合わせた看護を行い続けていきたいと思います。